

令和9年度

県立宮崎病院

看護師特定行為研修

受講者募集要項



県立宮崎病院

*Miyazaki Prefectural Miyazaki Hospital*

## 1. 特定行為研修の基本理念

県立宮崎病院の理念である「地域とともに歩み良質で高度な医療を提供する」に基づき、入院や在宅等のあらゆる臨床場面において、高度専門的なアセスメント能力と実践能力を発揮できる看護師を育成することで、医療・看護の質向上に貢献します。

## 2. 特定行為研修の目標

- 1) 特定行為を実践する上で求められる基礎知識・技術及び姿勢を学び、患者の状態を統合的にアセスメントする力、判断する力を養う。
- 2) 特定行為を実践する上で、患者の安全と安心に配慮した行為を実践できる能力を養う。
- 3) 特定行為を行う看護師の役割と意義を熟考し、効果的・発展的に多職種と協働する能力を養う。

## 3. 県立宮崎病院の概要

県立宮崎病院は、大正10年10月に宮崎県が開設した一般病院（公的医療機関）です。第三次救急医療機関、地域がん診療連携拠点病院として、総合診療基盤を生かした集学的治療やチーム医療の充実を図っている他、腎移植や造血幹細胞移植等の移植医療の安定的な提供、ICU、手術室、化学療法室等の機能を十分に活用した医療を提供しています。また、人材育成の面では、各診療科での初期臨床研修や救急診療・総合診療の実践を通じ、通常疾患を確実に診療できるスキルを持った医師を養成すると共に、看護師のキャリア形成支援に力を注いでいます。

## 4. 県立宮崎病院看護師特定行為研修の特色

- 1) 本院はアクセスのよい宮崎市内に立地しており、令和4年に開院した新病院では、救急・総合診療センター、手術室、集中治療室（ICU）など各種施設を充実させました。本院における看護師特定行為研修では、新病院の機能と急性期病院のチーム医療を生かし、呼吸や循環動態の変化へ対応できる特定行為看護師の育成を行います。また、一般病棟や在宅等においても高度な医療や看護の提供が必要とされてきている現状を踏まえ、集中治療領域以外の一般病棟等での実践も想定しています。
- 2) 講義は、e-ラーニングで行い、演習・実習は本院のICU・病棟で実施します。なお、臨床実習については本院、または協力施設で実施します。

## 5. 開講する特定行為研修

- 1) 集中治療領域パッケージ
- 2) 呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連

| 特定行為区分                         | 特定行為                          | 開講 |
|--------------------------------|-------------------------------|----|
| 呼吸器(気道確保に係るもの)関連               | 経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整    | ●  |
| 呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連             | 侵襲的陽圧換気の設定の変更                 | ●  |
|                                | 非侵襲的陽圧換気の設定の変更                | ○  |
|                                | 人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整  | ●  |
|                                | 人工呼吸器からの離脱                    | ●  |
| 循環器関連                          | 一時的ペースメーカーの操作及び管理             | ●  |
| 栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連    | 中心静脈カテーテルの抜去                  | ●  |
| 動脈血液ガス分析関連                     | 橈骨動脈ラインの確保                    | ●  |
| 循環動態に係る薬剤投与関連                  | 持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整           | ●  |
|                                | 持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整 | ●  |
|                                | 持続点滴中の降圧剤の投与量の調整              | ●  |
| ●集中治療領域パッケージの科目    ○特定行為区分別の科目 |                               |    |

※ 集中治療領域パッケージを受講する際は、呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連の受講が必須となります。呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連のみの募集は行いません。

## 6. 研修内容と時間数

研修は、共通して学ぶ「共通科目」と特定行為区分ごとに学ぶ「区分別科目」で構成されており、「共通科目」を修了した後に「区分別科目」を受講します。

- 1) 共通科目(必修科目): 特定行為区分に共通して必要とされる能力を身につけるための科目  
(研修期間: 5 ヶ月)

| 科目           | 時間数  |      |       |       |     |
|--------------|------|------|-------|-------|-----|
|              | 講義   | 演習   | 実習    | 評価    | 合計  |
| 臨床病態生理学      | 29   | 1    |       | 1     | 31  |
| 臨床推論         | 26.5 | 16   | 1     | 1.5   | 45  |
| フィジカルアセスメント  | 17.5 | 8.5  | 13.5  | 5.5   | 45  |
| 臨床薬理学        | 32.5 | 11.5 |       | 1     | 45  |
| 疾病・臨床病態概論    | 37   | 3    |       | 1     | 41  |
| 医療安全学/特定行為実践 | 24.5 | 14   | 4.25  | 2.25  | 45  |
| 合計           | 167  | 54   | 18.75 | 12.25 | 252 |

## 2) 区分別科目

### (1) 集中治療領域パッケージ

各特定行為に必要とされる能力を身につけるための科目(研修期間:6ヶ月)

| 特定行為区分                              | 時間数  |    |        |     |               |
|-------------------------------------|------|----|--------|-----|---------------|
|                                     | 講義   | 演習 | 実習     | 評価  | 合計            |
| 呼吸器(気道確保に係るもの)関連                    | 8    | —  | 5 症例   | 1   | 9+<br>5 症例    |
| 呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連                  | 16   | 5  | 各 5 症例 | 2   | 23+<br>各 5 症例 |
| 循環器関連                               | 6    | 1  | 5 症例   | 1   | 8+<br>5 症例    |
| 栄養に係るカテーテル管理<br>(中心静脈カテーテル管理)<br>関連 | 6    | —  | 5 症例   | 1   | 7+<br>5 症例    |
| 動脈血液ガス分析関連                          | 8    | —  | 5 症例   | 1   | 9+<br>5 症例    |
| 循環動態に係る薬剤投与関連                       | 13.5 | 4  | 各 5 症例 | 2.5 | 20+<br>各 5 症例 |

### (2) 呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連

各特定行為に必要とされる能力を身につけるための科目(研修期間:6ヶ月)

| 特定行為区分             | 時間数  |    |        |     |               |
|--------------------|------|----|--------|-----|---------------|
|                    | 講義   | 演習 | 実習     | 評価  | 合計            |
| 呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連 | 20.5 | 6  | 各 5 症例 | 2.5 | 29+<br>各 5 症例 |

※ 集中治療領域パッケージと重複する以下の特定行為の研修時間は除外します。

- ・ 侵襲的陽圧換気の設定の変更
- ・ 人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整
- ・ 人工呼吸器からの離脱

## 7. 研修場所と特徴

- 1) 研修は、県立宮崎病院内で行います。(臨床実習は、協力施設を含みます)
- 2) 講義は、県立宮崎病院の研修室で、e-ラーニングを視聴しての受講となります。
- 3) 共通科目を受講する5ヶ月間は、週に2日(火・水)を研修日とします。
- 4) 区分別科目を受講する6ヶ月間は、週に5日(平日)を研修日とします。
- 5) 研修時間は、8時30分～17時15分を基本とします。

## 8. 修了要件

本研修を修了するためには、次の条件を満たす必要があります。

- 1) 共通科目を全て履修し、筆記試験及び実習の観察評価において合格すること。
- 2) 受講を許可されたパッケージ研修、区分別科目等を全て履修し、筆記試験・実技試験及び実習の観察評価において合格すること。
- 3) 修了試験において、全て合格すること。
- 4) 特定行為研修管理委員会において、特定行為研修の修了に際し、特定行為研修に関する受講生の評価・確認を行い、研修を修了したと認められること。

※ 本研修修了者には、保健師助産師看護師法第37条の2第2項 第1号に規定する特定行為及び同項第4号に規定する特定行為研修に関する省令に基づき、修了した特定行為区分ごとの修了証を交付し、研修修了者の名簿を厚生労働省に提出します。

## 9. 募集定員

3 名

応募する際は、集中治療領域パッケージ＋呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連の受講が必須となります。呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連のみの募集は行いません。

## 10. 研修期間

研修期間： 令和9年5月1日～令和10年3月31日（11ヶ月間）

なお、諸理由により研修期間が延長する場合の在籍期間は、最長2年間とします。

## 11. 受講資格

次の1)から4)のいずれの要件も満たす看護師であること。

- 1) 日本国の看護師免許を有すること。
- 2) 看護師の免許取得後、臨床経験年数5年以上の実務経験を有すること。
- 3) 所属する施設の所属長または、看護部門責任者の推薦があること。
- 4) 看護職賠償責任保険に加入していること。

## 12. 出願手続き

- 1) 出願期間

令和8年10月1日（木）～令和8年10月20日（火） 必着

- 2) 提出方法

封筒に「特定行為研修出願書類一式」在中と朱書きで記入の上、「簡易書留」で郵送してください。

提出書類・写真の返却は致しません

3) 出願提出書類【下記(1)から(6)全てを一括提出する】

- (1) 受講申請書… 様式1
- (2) 推薦書 …… 様式2
- (3) 履歴書 …… 様式3
- (4) 看護師免許の写し(A4サイズ)
- (5) 看護師賠償責任加入がわかるもの
- (6) その他

※1 受験票用他写真

直近6ヶ月以内に撮影したカラー写真(縦4cm×横3cm)を3枚準備する。

1枚は様式3へ貼付し、2枚は同封する。

※2 受験票送付用封筒・選考結果送付用封筒

長形3号封筒に受験票送付先の住所・氏名・郵便番号を記載の上、2枚同封する。

4) 送付先

〒880-8510

宮崎県宮崎市北高松町5番30号

県立宮崎病院 業務改善・教育研修室

問合せ窓口:業務改善・教育研修室 電話:0985-24-4181(代表)

メールアドレス:[mzbkanri@pref-hp.miyazaki.miyazaki.jp](mailto:mzbkanri@pref-hp.miyazaki.miyazaki.jp)

13. 選考方法

- 1) 選考方法 :書類選考及び面接
- 2) 試験日時 :令和8年11月30日(月)
- 3) 試験場所 :県立宮崎病院内

14. 合否発表

選考結果については、本人宛に文書で発表します。

電話等での合否の問い合わせには対応致しません。

15. 受講手続きと納付金について

1) 受講手続き

受講手続きは、納付金の納入を持って行います。納付金(消費税込)は、合格発表後に本院から送付する納付書に基づき、振り込みをしてください。

2) 受講手続き期間

受講手続き期間は、合格発表後に本院から送付する納付書に記載されます。

3) 納付金

- (1) 入学金 20,000 円  
(2) 共通科目の受講料 260,000 円  
(3) 区分別科目の受講料 267,000 円 (※)

※「集中治療領域パッケージ+呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連」

|       |           |
|-------|-----------|
| 納付金合計 | 547,000 円 |
|-------|-----------|

※ 収めた受講料は原則として返還しません。

※ 振込手数料は、各自のご負担となります。

※ 研修のための宿泊及び交通費等は各自にて実費負担となります。

16. 個人情報の取り扱いについて

県立宮崎病院では「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、個人情報の適正な取り扱いに努め、安全管理のために必要な措置を講じております。出願および受講手続にあたって提供いただいた個人情報は、選考試験の実施、合格発表、受講手続き、履修関係等の必要な業務において使用させていただきます。なお、当院が取得した個人情報は、法律で定められた適正な手続により開示を求められた場合以外に、本人の承諾なしに第三者へ開示・提供することはありません。

.....

【 募集受講生の今後のスケジュール(目安)】

令和9年 5月7日 入講式 オリエンテーション

## 【 アクセス 】



- 宮崎空港から 6.3km (車20分) (電車58分)
- JR 宮崎駅から1.4km (車 5分) (徒歩18分)
- 宮崎交通バス停 「橋通り3丁目」から徒歩8分 ・ 「県病院前」から徒歩1分

〒880-8510

宮崎県宮崎市北高松町5番30号

県立宮崎病院 業務改善・教育研修室

電話: 0985-24-4181 (代表)

HP: <https://www.kenritsu-miyazakibyoin.jp>

